Aluminum lightens the world
アルミでかなえる、軽やかな世界

2026年度事業説明会

資源循環の最前線
― ② 缶材マーケット

2026年10月19日
株式会社UACJ
板事業本部　缶材営業部

© UACJ Corporation. All rights reserved.

目次

1
・アルミ缶生産量と成長予測（ワールドワイド）
・当社販売の見通し

2
・国内アルミ缶材の事業環境分析
・アルミの環境優位性と缶材ビジネスの在り方

© UACJ Corporation. All rights reserved.

目次

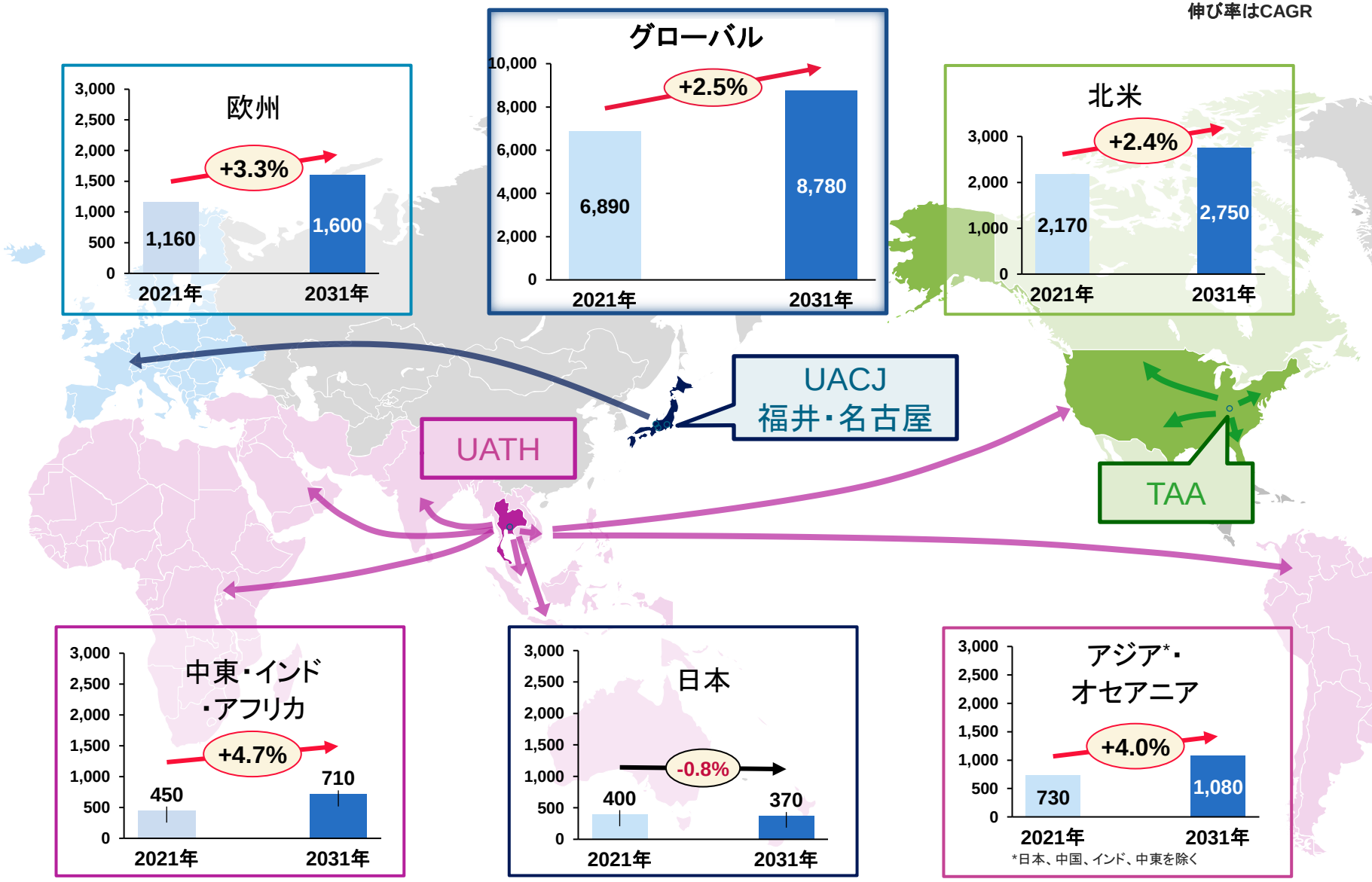
1
・アルミ缶生産量と成長予測（ワールドワイド）
・当社販売の見通し

2
・国内アルミ缶材の事業環境分析
・アルミの環境優位性と缶材ビジネスの在り方

© UACJ Corporation. All rights reserved.

アルミ缶材需要予測と主な供給拠点

（単位：千t）
伸び率はCAGR



出典：当社調べ(2025年12月時点)

北米

- 年平均成長率約3%の成長が見込まれる
- アルミのリサイクル性の高さを背景に、他容器からの置き換え需要が拡大

欧州

- 年平均成長率3%以上の成長が見込まれる
- ガラス瓶の置き換え需要が拡大

東南アジア

- 年平均成長率4%以上の成長が見込まれる
- 人口増加と経済成長（GDPの増加）に伴い、飲料の消費そのものが拡大

日本

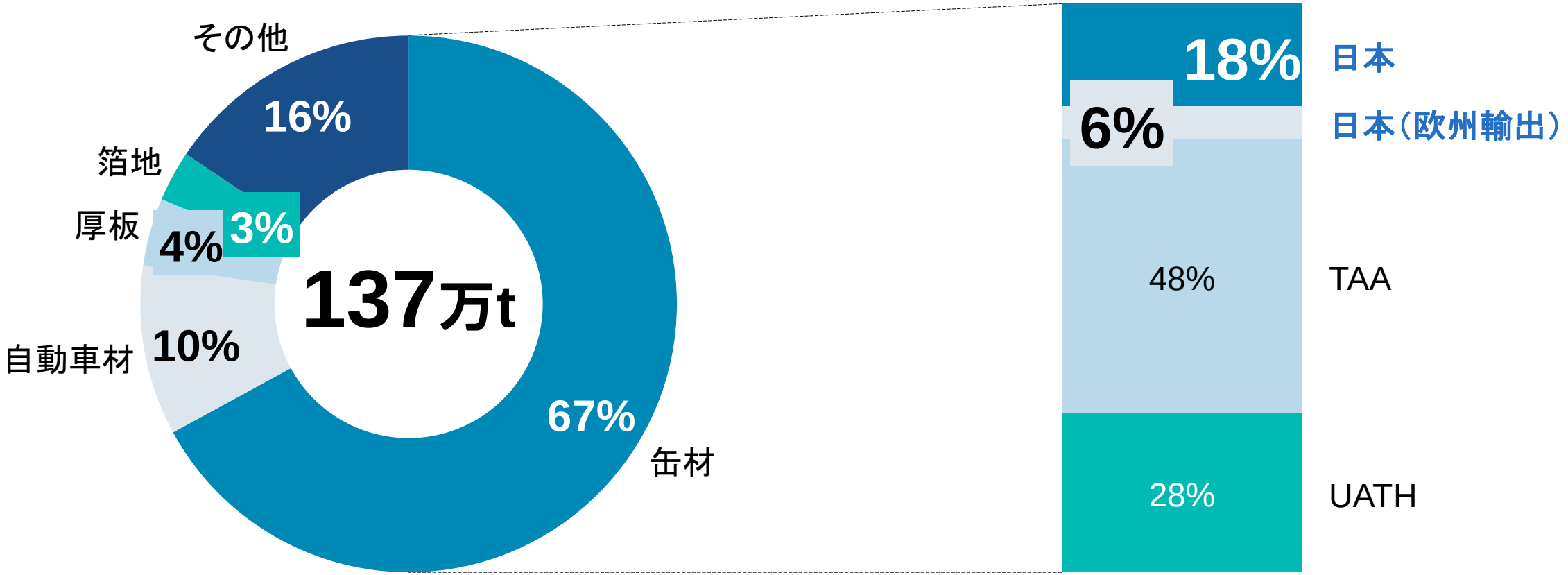
- 2030年まで需要はほぼ横ばい～微減と見込まれる

© UACJ Corporation. All rights reserved.

アルミ板品種別販売数量

2026年度 アルミ板品種別売上割合

アルミニウムの需要拡大に応じ、販売数量も拡大傾向
2026年度のグループ全体での販売数量は過去最大を計画



缶材　販売数量の内訳

日本国内は少子高齢化、物価高の影響により需要は横ばい
～微減見通し。需要旺盛な欧州向けの出荷を拡大する計画

© UACJ Corporation. All rights reserved.

目次

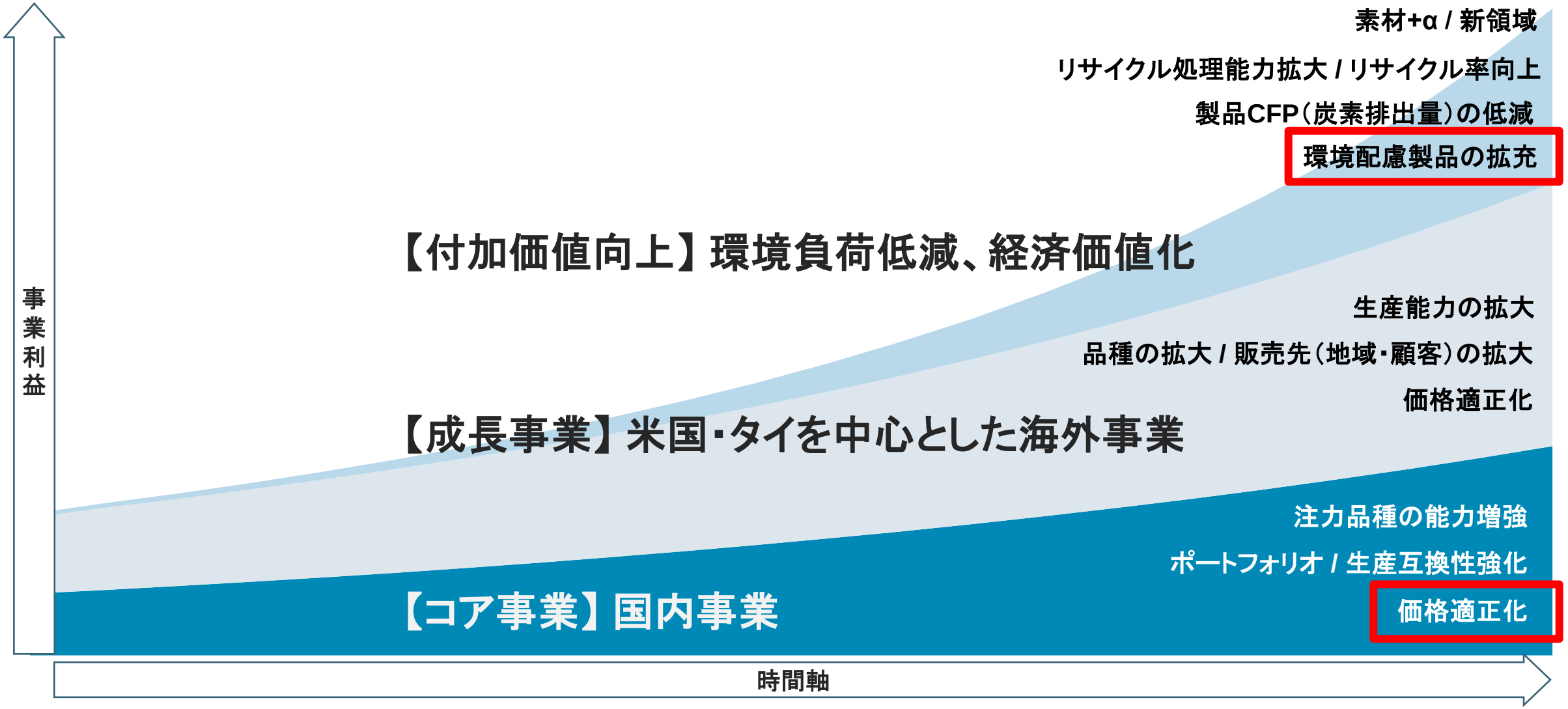
1
・アルミ缶生産量と成長予測（ワールドワイド）
・当社販売の見通し

2
・国内アルミ缶材の事業環境分析
・アルミの環境優位性と缶材ビジネスの在り方

© UACJ Corporation. All rights reserved.

板事業の成長戦略

拡大する需要と環境負荷低減で事業成長を図る



© UACJ Corporation. All rights reserved.

国内市場 事業環境分析

新規参入

輸入材

装置産業であるため、異業種からの
参入障壁は高い

サプライヤー

地金・二次合金メーカー

低炭素地金の調達

競合

軽圧メーカー

プレーヤーは固定化
技術も成熟段階

顧客

製缶メーカー

市場は横ばい～微減
プレーヤーは固定化しており、環境意識が
高まる

SMARTの活用
EcoEnd™の促進

環境訴求
Can to canの促進

他素材

PET等

飲料はPETが席巻
小売り・国を巻き込んだリサイクルをPR

環境意識改革の促進
新容器開発

PET偏重の飲料市場

UACJ
Aluminum lightens the world
アルミでかなえる、低やかな世界

山一金属
YAMAICHI METAL CORP.

独自のUBC加工処理

© UACJ Corporation. All rights reserved.

アルミ缶ブランドのさらなる普及に向けた取り組み

付加価値製品の提案

ALmitas+ SMART

EcoEnd
made with a new endless loop

- ✓ リサイクル率向上、温室効果ガス削減を実現する環境負荷低減製品による差別化（SMART、EcoEnd™）
- ✓ 競合と比較し、付加価値材の製造キャパシティが大きいことも差別化要素

裾野拡大

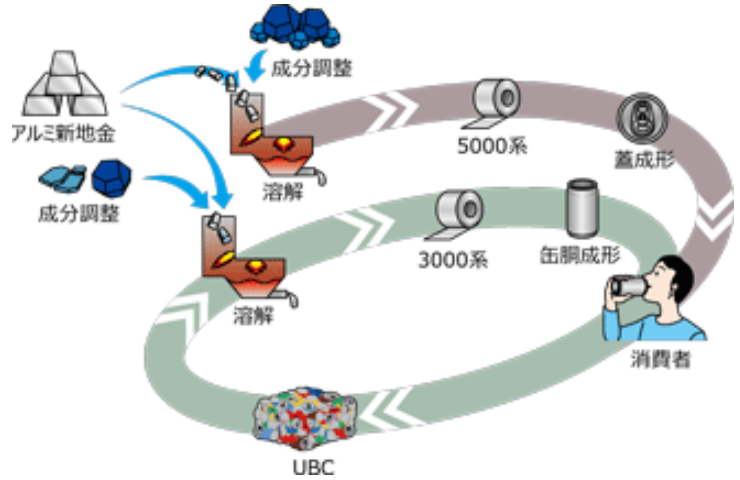
- ✓ 技術協力や幹部間の人材交流等を通じ、従来からリレーションを築いている顧客から、継続的な受注を獲得
- ✓ 企業・国・自治体を巻き込んだ新たなリレーションを構築
  → アルミ飲料容器の裾野を拡大
  （アルミカップ、アルミボトル）

© UACJ Corporation. All rights reserved.

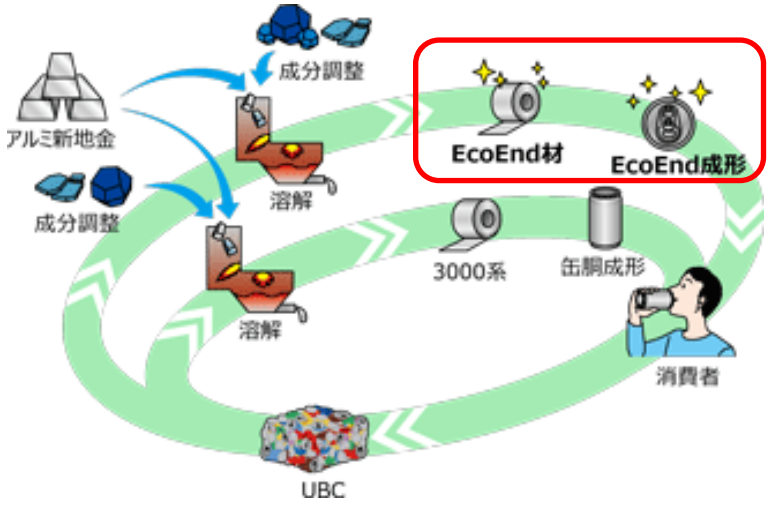
次世代の飲料蓋「EcoEnd™」の拡販

温室効果ガスを約4割削減したEcoEnd™の市場投入が拡大中

現在のアルミ容器材の循環フロー



「EcoEnd™」が提案する新しい循環フロー



EcoEnd
made with a new endless loop

- ✓ 東洋製罐株式会社と共同で、製造工程で発生する温室効果ガスを約4割削減した飲料缶用の蓋「EcoEnd™」を開発
- ✓ 蓋の厚みに変更がないため、飲料充填後に蓋を取り付ける設備変更も不要
- ✓ 本格量産のフェーズとなり、市場投入が拡大中

© UACJ Corporation. All rights reserved.

アルミ缶普及推進のための取り組みについて

課題と目的:
人口減や値上げ疲れによる買い控え、若年層のアルコール離れに伴い、アルミ缶需要は低下の一途。
一方、PET需要は欧米の動きと相反して堅調。**アルミ缶需要の裾野拡大**を企図。

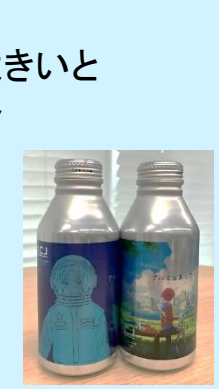
大目標	**アルミ缶の普及を通じて、軽やかな世界を実現する**
活動方針	**アルミ缶が当たり前に選択される世の中に**(現状水やお茶は殆どお店で買えない・・)

▶ **アルミ缶の環境優位性の認知向上とイメージアップ**を図り、更には**その採用を後押しする施策を推進中**

取り組み具体例:

【無地アルミボトル缶ウォーター】

- ✓ オリジナルデザインを100本単位で提供可能
- ✓ 「アルミボトル缶を使ってみたいが、最低ロットが大きいと手が出ない」という声を受けて実現したプロジェクト
- ✓ 最初の高いハードルを下げることにより、ボトル缶の良さを体感後の採用拡大の弾みとしたい
- ✓ 循環や海洋プラスチック問題解決の担い手として採用拡大中



【アルミカップ】

- ✓ オリジナルデザインを用い、各種イベントなどでの活用拡大を推進
- ✓ 循環を実感できる環境優位性とアルミの持つ冷涼さで好評
- ✓ 各種イベントなどで人気を博す

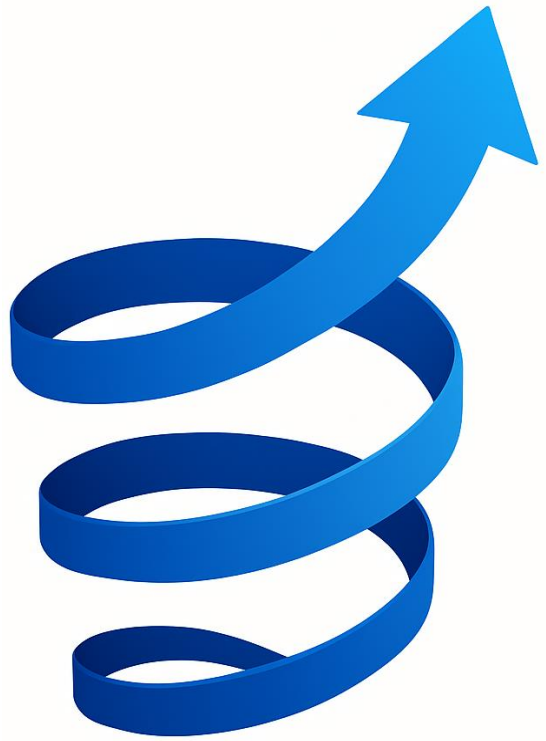
© UACJ Corporation. All rights reserved.

「素材＋α」の環境価値の創出

環境負荷の低減で生み出された環境価値の経済価値化を推進中

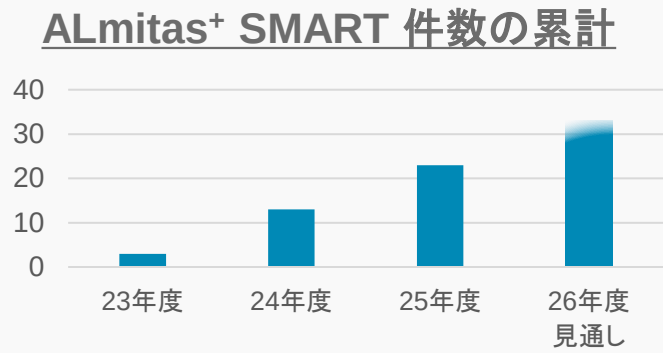
環境負荷の低減

- グリーン原料の調達
  - ✓ 再生原料
  - ✓ グリーン新地金
- **リサイクル関連の設備投資**
  - ✓ 福井：UBC溶解リサイクルシステム導入
  - ✓ TAA：シュレッダーライン増設
  - ✓ UATH：スクラップ溶解炉増設
  - ✓ 小山：最新鋭鋳造システム導入
- **再生原料活用する合金開発**
- 再生可能エネルギーの調達



環境価値の経済価値化

- **環境配慮型製品の拡充**
- 環境価値の見える化
- 第三者認証の取得
- **環境価値の訴求**

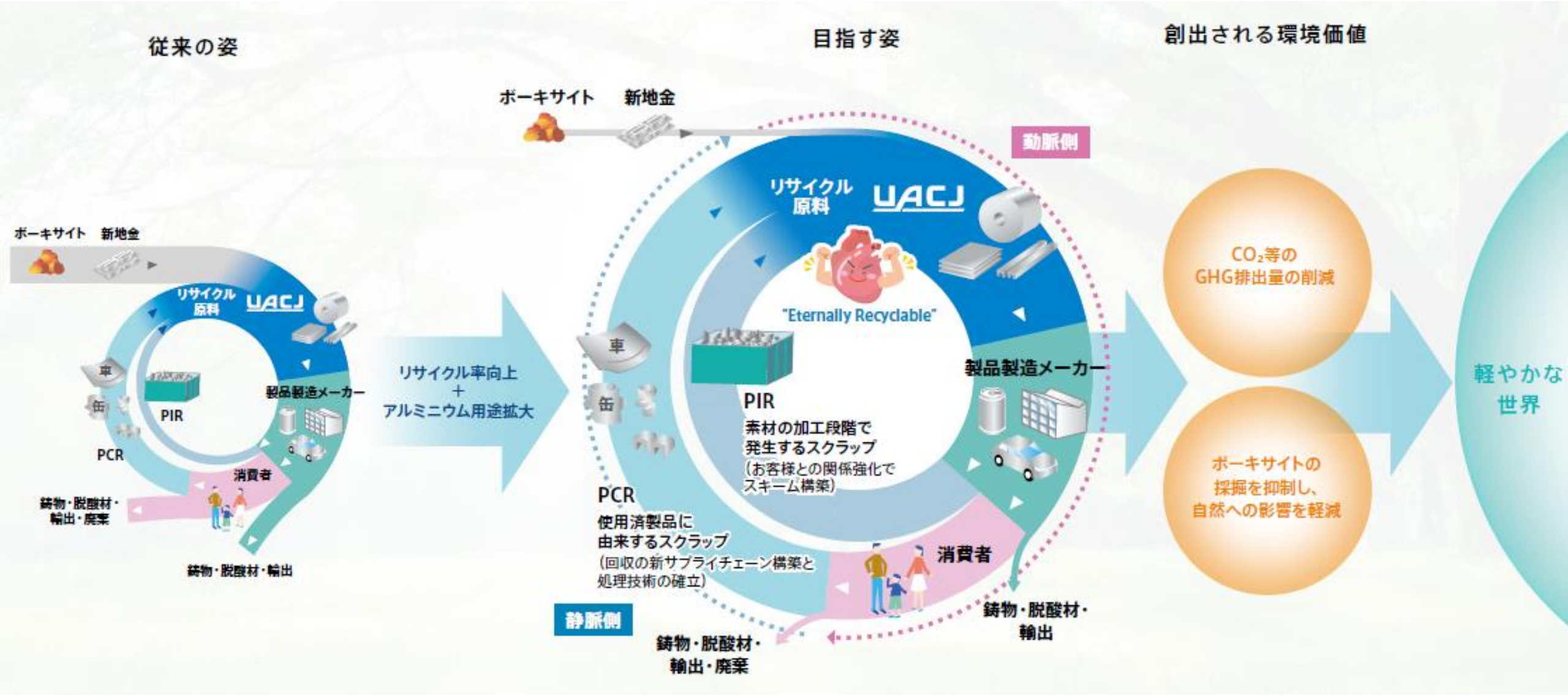


ALmitas+ アルミの価値、当社の技術をもってお客様の課題を解決する8つのソリューション

審美性・意匠性 | 軽量性 | 独自性・機能性 | 加工性 | 効率性 | 環境性・循環性 | 耐久性 | 共創性

© UACJ Corporation. All rights reserved.

社会課題の解決 - アルミで創る循環の輪～サーキュラーエコノミーの心臓へ



© UACJ Corporation. All rights reserved.

UACJ

Aluminum lightens the world

アルミでかなえる、軽やかな世界

© UACJ Corporation. All rights reserved.